

Bulletin

The Lions Times

District 335-C

3

2010
No.522

国際会長テーマ

Move to Grow

エバハルト J. ヴィルフス

2010
3



今月の
特集

年次大会呼びかけ

2009年度冬期 YCE レポート

環境保全写真コンテスト

ガバナーテーマ

「過ぎ来^こし方の点検と未来へ向けての前進を」

アクティビティスローガン

「私達でしかできない奉仕」



贅と和の趣に、
140余年の歴史と文化を育んだ
静かなときの流れの中で、
一期一会の心を大切に、
おもてなしをいたします。



料亭旅館

やす井

〒522-0082 滋賀県彦根市安清町13-26

TEL 0749-22-4670 FAX 0749-24-4141

<http://www.ryoutei-yasui.jp>

L高木 喜一郎(彦根LC)

- 駐 車 場 30台収容可能(無料)
- 客 室 数 9室 和室(バス・トイレ付)
- 宿 泊 料 金 ¥26,250~
- 宴 会 場 150名収容 1室
30名収容 1室
25名収容 1室
20名収容 1室
- 食 事 料 金 昼¥8,400~ 夜¥10,500~
- 交 通 お車で 名神彦根ICより約10分
JRで 彦根駅より徒歩約15分 車で約5分

人にやさしい環境づくり



株式会社奈良保健衛生社

(業務内容) 総合ビルメンテナンス事業・サニテーション事業・エコロジー事業等
本社 〒630-8001 奈良市法華寺町1430 TEL (0742) 33-2564

L若原 邦弘(奈良LC)



ライオンズクラブ国際協会335-C地区

「京に集う」 「年々歳々花相似、歳々年々人不同」

第56回ライオンズクラブ国際協会335-C地区年次大会は、佐藤義彦ガバナーの下に、この一年の歩みを振り返り、新しき年への出発点として桜花爛漫のウェスティン都ホテル京都にて4月10日（土）に開催いたします。

ライオンズクラブのこれからを見据えて、新しき可能性を発見出来る日となります様、多くのライオンの結集を期待いたしております。

地区年次大会委員長 山口 富蔵

2010
3

ライオンズクラブ国際協会 335-C地区 第56回年次大会 公式プログラム

(2010年1月22日現在)

開催日 2010年4月10日（土）
開催場所 於：ウェスティン都ホテル京都

時間 および会場

11:00~12:30	代議員登録	西館2Fロビー
12:30~12:50	資格審査委員会	西館3F「竹の間」
12:30~12:50	議事運営委員会	西館3F「蘭の間」
12:30~12:50	指名・選挙委員会	西館3F「菊の間」
13:00~14:00	代議員総会	東館2F「山城の間」
13:30~14:30	年次総会受付	西館2Fロビー
14:30~16:30	年次総会	
	および記念講演	西館4F「瑞穂の間」
17:00~19:00	懇親会	東館2F「山城の間」

- ・大会事務局 東館2F「白川の間」
- ・開票所 東館2F「山城の間」
- ・インフォメーションセンター 西館2Fロビー
- ・ご来賓控室 東館2F「吉水の間」
- ・医務室 4007号室
- ・代議員昼食会場（3会場） 西館2F「比叡の間」「愛宕の間」

(11:00~12:45)

東館2F「山城の間」

(11:00~12:45)

(注)

※ 12:30~の3委員会ご所属の代議員の方は、代議員登録終了後、12:30までに昼食をお済ませ下さい。

※ 13:00~の代議員総会ご出席の代議員の方は、代議員登録終了後、12:45までに昼食をお済ませ下さい。



2009年度冬期 YCE 来日レポート

シンディー・ウォング・シー・チャ
(シンガポール)

Cindy Wong Xi Chia

ホストファミリー 京都淀LC：奥村様

12月6日に大阪に到着しました。以前お会いしたところのあるホストペアレントが待っていて、すぐに車のところに行きました。私は、ホストペアレントについては何も知らされておらず、初めは他人のようなものでした。伊丹空港を後にして、久御山町コミュニティセンターに直行しました。ここで淀ライオンズクラブの方々にお目にかかりました。この方たちはミーティング中で、私もそれに加えていただきました。このときに、ホストペアレントのご家族であるご息とご令嬢にお目にかかりました。私は、ご家族特に双子の子供さんとお会いできたことを大変嬉しく思いました。双子の子供さんは本当に愛くるしく、お嬢さんはとてもよく算数ができました。彼女の隣の席について昼食をとりながら彼女が宿題をしているところを見ていたときも、素早い計算をしていました。早くしかも正確で、大変よくできていました。その後、ジャスコにショッピングに出かけました。しばらくして、家に戻りました。ゲストルームが広くて感激しました。リビング、トイレ、シャワー、ルーム、寝室、冷蔵庫などすべてが自分の家とは。私は、広い空間を独り占めにして、5つ星のホテルで暮らしているような感じがしたのです。

翌日、ライオンズの事務所が置かれている京都のリーガロイヤルホテルに行き、1時間のオリエンテーションを受けました。このオリエンテーションで、私のお父さんが25頭の馬の所有者であることを知りました。ウォー！これは、マズイ。私は、馬に乗れません。オリエンテーションの後で、金閣寺（鹿苑寺）に行きました。純金の造りに相応しく、華麗な外観でした。観光の後で高島屋に行き、お寿司をいただきました。お寿司は大好物です。その後は、ショッピングを楽しみました。

翌日の12月8日は、L松山の病院を訪ねました。病院に着いたときには、この建物でどんなビジネスをしているのか理解できませんでした。一人の社員さんにこの建物の全景を見渡すところに案内していただき、各部門の機器類について説明を受けました。これで、ようやく病院であることが解りました。それから、丁度角を曲がったところにある老人ホームに行きました。老人に対して施されるサービスは、マレーシアとは全く違うものでした。サービスばかりではなく、施設も大変質の高いものでした。この老人ホームならば、快適に暮らせるはずですが、石川さんが、高島屋にあるお店に連れて行ってくれました。ここにあるものはとても素晴らしいのですが、高価です。私は、浴衣を試着し、プレゼント用に買い求めました。それから、清水寺に行きました。生徒や旅行者で混雑していました。眺めは、壮大で美しいものでした。夜にはリーガロイヤルホテルで夕食を取り、ステーキをいただきました。日本にいて西洋料理がいただけるということが信じられませんでした。夕食の前に、スタジオで舞妓姿に着飾りしました。着物を身に着けるといことは、遊び心をかき立てられ興奮してしまいました。もっと長い時間身に着けていたい思いがしたものです。

切で楽しく面白い人たちでした。翌日は、サーカスを見物に行きました。サーカスには引きつけられました。サーカスを見るのは初めてでした。私のところには、サーカスはありません。ショーは華やかで、びっくりし通してました。私は、このようにすばらしい計画を練ってくれたホストペアレントに深く感謝しています。十分に楽しませていただきました。その夜、新・都ホテルで開催された建設会社の安全協力会の忘年会に出席しました。その後でカラオケに行きました。これは日本に来て二度目の経験です。私は、歌うことが得意ではありません。

12月13・14日は、2週間の滋賀滞在中で最高の日でした。ユニバーサル・スタジオ・ジャパンと海遊館に行きました。お父さん、L井上会長、L朝倉幹事と本当に楽しい思い出をさせていただきました。海遊館では、たくさんの動物を見ることができました。あるものは、これまでに見たこともないほど巨大でした。驚いてばかりいました。大阪では、たこ焼きとお好み焼きを食べてみました。「おいしいー！」デリーシャスでした。残念なことに、温泉は混雑していて経験できませんでしたが、Loxのようなヒーローに出会えて幸せでした。12月15日は、久御山町長を訪問して幸せでした。12月15日は、久御山町長を訪問し、夜は清和荘で淀の里主催のパーティーに出席しました。他には、奥村氏の会社を訪れました。

12月16日は、滋賀県にある最大の湖琵琶湖を周航するミシガンのクルーズに行きました。このクルーズで韓国からの旅行者と出会う幸運に恵まれました。彼女は、香港の生まれでした。私は、彼女と同行していた中国人と話をすることができたことを嬉しく思いました。私たちは、一緒に船上を見物して回りました。この日は、とても寒い日でした。クルーズの後で、石山寺に行きました。翌日は、京都ブライトンホテルで、京都淀ライオンズクラブ主催の忘年会に出席しました。本当に面白くて、特にゲームは楽しいものでした。緊張のあまり、手が震えていました。バンドの演奏は見事で、私は特にカントリーソングを楽しく聴かせてもらいました。これらの曲をもっとたくさん聴きたいと思いました。12月18日は、西マレーシアから来た新しい友人たちに会いました。彼らは、私と同じように、ユース・エクステンション



2009年度冬期 YCE 来日レポート



スチューデントです。幸運なことに、セレブなクリスマスと新年の前夜を日本で過ごすのです。私は、そうではありません。悲しいかな。でも、彼らが日本での滞在を楽しんでほしいと希望しています。それは、本当に有意義なこと、彼らは今までに経験したことのないことを経験することでしょう。例えば、日本の文化、学校、寺院、生の食品その他諸々。いろいろな試みを受け入れてみたらいい。やってみなければ分かりませんから。

12月19日は、リーガロイヤルホテルで京都むらさきライオンズクラブ主催のクリスマスパーティーがありました。その前に、米原に行って、雪を見て来ました。このクラブが、全て女性会員だと知って驚きました。クラブの会長は、活動的でもしかもキュートでした。全ての子供たちが、彼女のことを大好きになるものと思います。

12月20日は、奥村家での最後の日、日本での最後の日、日本食を味わえる最後の日です。私のホストファミリーは、すき焼きでお別れパーティーを計画してくれました。たくさんの人々がきてくれて、実に幸福な思いをしました。私は、大いに楽しみ、そして行動しました。日本を離れることを寂しく思います。

最後に、全てのことにお礼を申し上げたいと思います。日本はすばらしいところで、いろいろなところに行くことができました。全てのライオンズクラブ会員の皆様に深くお礼を申し上げます。お陰様で、日本での滞在を楽しませていただきました。私は、強い女の子ですから、日本を発つときに泣いたりはしません。休暇を利用して、必ず日本に戻ってきます。

出会えた全ての人々へ。どうか、私を忘れないでください。皆さんにお会いできて、大変嬉しく思います。私は、ホストファミリーと一緒に過ごした日本での日々を決して忘れません。私は、ここに来る機会を得たことを嬉しく思います。さようなら。

皆さんが近くにいないのが、寂しいです。愛を込めて CINDY WONG

金太郎レポート

テイ・ワイ・ルン (マレーシア)

Tay Wai Lun

第一ホストファミリー 京都LC：村上様

第二ホストファミリー 宇治LC：佐原様

日本への旅は大変素晴らしいものとなりました。私は日本がこれほど素敵な国だとは思っていません。出会った人々、訪れた場所、経験した文化・伝統等、すべてと恋に落ちてしまいました。京都での10日間では、13名にホストをしてもらい、多くの人と出会い、多くの場所を訪れ、あらゆる種類の食べ物にトライできたのですから、私は派遣学生の中でもいちばんラッキーな学生だったかもしれません。

東南アジアからやってきた私には、日本は非常に寒い国でした。冬という季節を経験したことがなかったのが日本の冬は終生忘れられないものになるでしょう。日本で雪が降るのは1月中旬だと聞いていたので、日本で雪を見る機会に恵まれるとは思っていませんでしたが、幸運なことに、ホストのイマイマキマキさんに滋賀県の山の頂に行っていたいただき、真っ白な山でスノーボードを経験できました。雪を見るのは、日本やヨーロッパの人には当たり前のことですが、私の国ではありえない素晴らしい経験です。イマイさんに連れて行っていただいた雪山で感じた喜びや幸せは決して忘れません。

日本の皆さんはとても親切で、私のために労を惜しまず、力を尽くしてくださいました。そんなホストの方々のおかげで、私は一度も空腹や退屈を感じませんでした。滞在中の生活は楽しく、ここ京都では日本の文化・伝統から最新テクノロジーに至るまで、日々新しいことを学びました。

その一方で、日本人の規律正しさや行き届いた礼儀・マナーにも感銘を受けました。電話での話し方や、ごく普通のレストランでのウェイターやウェイトレスの接客にも感動しました。こういった素晴らしい文化を私の国に持ち帰って採り入れたらいいな、そうすればマレーシア人も良いマナーや規律を実践できるのではと、感じました。

除夜の鐘



このレポートで私の感動をすべて伝えようとすると、本一冊の分量が必要になるでしょう。多くのホストの皆様のおかげで、素晴らしい経験ができました。心から感謝申し上げます。この日本でのホームステイがもう少し長ければいいのですが、もう帰らなければなりません。最後にになりましたが、日本の皆様にも、ぜひマレーシアにおいていただき、我々の豊かな伝統や文化に触れていただきたいと思います。

重ねて、ホストの皆さん、とくに佐原さん、いろいろとお世話いただきありがとうございました。ゴザイマシタ。ヨロシク オネガイ シマス!

金太郎より。



桃太郎 (左) & 金太郎 (右)



2009年度冬期 YCE 来日レポート



宇治市長訪問
市議会議長席にて
を割って、宇治橋や映画観賞などいろいろな場所に連
れて行っていただきました。ありがとうございます。
明日、私は日本を離れます。このプログラムのほか
に思います。今、日本を去るのがとても悲しいです。
日本のことはいつまでも忘れないでしょう。

イッ・チョン・マン (マレーシア)
Yip Ching Mung
ホストファミリー 宇治LC：山下様
日本に来たのは初めてですが、ほぼ想像していたとおり、日本は清
潔で規律正しい国です。歴史的建造物を良い状態で保存するのは大変
でしょうが、日本では驚くほど立派な建物がたくさん残っています。
私のホストは山下ファミリーです。まず、ライオンズクラブのメンバ
ーは、山下家に引き合わせてくださったことに、また、山下家に対し
ては、私を家の子どものように世話をしてくださったことに感謝した
と思います。日本に来るまでは、ホストファミリーのことが全くわ
からずごく心配でしたが、この家にやってきて、お母さんから日本
のことなど聞くうちに、私はこの家族の一員なんだと、気持ち温か
くなりました。
20日間の滞在中、大阪・京都・宇治などへ行き、平等院、宇治神社、
恵心院、宇治上神社などを訪れました。このYCEのプログラムを通
して、太鼓や源氏物語などの日本文化の一端にも触れることが出来ま
した。お母さんについて太鼓教室に行った時は私も太鼓を叩きました。
源氏物語ミュージアムへも行ったのですが、折悪しく、入ることがで
きませんでした。
お母さんの友人のシゲコさんの家では、庭で果物の収穫を手伝わせ
てもらいました。キーウィーやミカンなどはマレーシアにはないので
とても楽しかったです。佐原さんの畑では、たくさんのシントウが木
に実っているのを見られて初めて見られたのが貴重な経験でした。
YCEの冬期ユースキャンプも素晴らしいです。マレーシア、
オーストラリア、ペルー、日本など、いろいろな国の友達ができました。
キャンプのプログラムはすべて楽しく、私は初めての温泉入浴にも挑
戦しました。みんなで裸になって一緒にお風呂に入るのは恥ずかしかつ
たのですが、いざ入ってみたらとても楽しかったです。ほかにもキャ
ンプでは、さまざまな日本文化を学ぶことができ、キャンプが終わる
ときには、もっと居たいなあ、と悲しくなりました。
クリスマスと新年を日本で迎えたが、この二つのイベントの飾
り付けは目を見張るものがありました。城陽イルミネーションでは、
色とりどりの電球がマレーシアでは見られないようなきれいな形にア
レンジされていました。新年の特別料理も美味しかったです。初詣に
行ったお寺には人がおおいで、なかには着物を着た人もいました。
大晦日に平等院に除夜の鐘を突きに行った時には、寒さの中、お寺に
入るだけで1時間半も並ばなければなりません。しかし、鐘を
突いた時には、「これは待つだけのことはある！」と感じました。本
当によい経験でした。
12月28日は宇治市役所を訪ね、宇治市長や他のライオンズクラブの
メンバーと面談しました。市議会議長席には、貴重な時間
を割っていただきました。また、伊勢村先生には、貴重な時間
を割っていただきました。ありがとうございます。
明日、私は日本を離れます。このプログラムのほか
に思います。今、日本を去るのがとても悲しいです。
日本のことはいつまでも忘れないでしょう。

桃太郎レポート



桃太郎 & 金太郎
伊勢神宮 初詣
たい、実り多き旅となりました。機会があれば、また日本に来
たいと願っています。
最後に、お世話になったすべてのメンバーの皆さんへサン
キュー、アリガトウ、ゴザイマス。

ユニー・イ・リヤン (マレーシア)
Yew Yi Liang
第一ホストファミリー 京都LC：村上様
第二ホストファミリー 宇治LC：佐原様
「ワオ！」これが日本の第一印象でした。日本の方々はとてもフレンドリー
で親切で、私たちは、大きな拍手と飛び上がるような感動の数々で迎え入れて
もらいました。
最初の10日間は、京都市内の松井家という下宿屋で過ごしました。量と障子
に旧式のトイレのある古い住宅のため、最初はトイレを使うのも「苦労」でした。
ホストのご自宅には滞在しませんが、京都ライオンズクラブのメンバ
ーの方々が毎日やってきて、私たちを京都の隅々まで案内してくださったので、
とても幸せでした。また、メンバーの皆さんがすすんで、私たちの望みを叶え
ようとどこへでも私たちを連れて行ってくださったことを、非常に幸せにうれ
しく思います。ときにはコミュニケーションの難しいこともありましたが、双
方とも相手を理解しようと努め、懸命に話をしました。そして、皆さんは私の
疑問・質問に拒むことなく答えてくださいました。
京都ライオンズクラブの皆さんには、社寺仏閣など伝統的な場所とともに、
ハイテク工場などにも連れて行っていただきました。こういった見学から多く
を学ぶことができ、京都ライオンズクラブのご厚意に感謝申し上げます。
佐原家での日々も最も幸せな経験でした。佐原家での生活は楽しく、特にミ
スター佐原はとっても愉快で面白い人物で、彼といると笑いが絶えず、いつも
幸せな気分です。ミセス佐原は毎朝早く起き、家族全員のためににお
いしい朝食を用意し、私が何を頼んでも早く引き受けてくださいました。本当
に親切な女性であり、素晴らしい主婦です。長男のモトヒロには忙しくて会え
ませんでした。次男には一度会いました。長身でハンサムな人でした。佐原
家の娘さんは親切な、よくお手伝いをする子で、毎日私たちの食事の用意を手
伝っていました。佐原さんのお母さんは高齢ですが健康で、私は彼女からお餅
の作り方を教わり、うまくできた褒めてもらいました。
宇治滞在中もいくつかの場所を訪ね、さまざまなことを見たり学んだりし
ました。宇治は山と川に恵まれた美しいのどかな、特に冬の景観の素晴らしい
場所です。また、いろいろな食べ物にもトライしましたが、最も印象深いのが新
年に食べるおせち料理です。冷たい料理ばかりですが、中にはとても美味しい
ものもありました。特に、自分たちが作った餅の入ったスープ(雑煮)はとて
も美味しかったです。とにかく、おせちは日本での最もスペシャルな料理でし
た。
新年には、ホストファミリーと伊勢神宮に初詣に行きました。深夜に京都か
ら伊勢まで長時間電車に乗ったので疲れましたが、思い出深い、意義深い旅に
なりました。佐原家の皆さんにはお世話になりました。私の数々の失
敗をどうかお許しください。家族の一員でいられたことをとても喜んでいま
す。
日本滞在中には、日本人の生活様式、立ち居振る舞い、温
かな心、そして、クリスマスや新年の祝い方など、多くのこ
とを学びました。この旅は、これまでの人生で最も思い出深
い、実り多き旅となりました。機会があれば、また日本に来
たいと願っています。
最後に、お世話になったすべてのメンバーの皆さんへサン
キュー、アリガトウ、ゴザイマス。



2009年度冬期 YCE 来日レポート



宇治市長訪問

ついにマレーシアへ帰る日になりました。この素晴らしい場所を去ることを考えると悲しくなります。晴れやかなると、この地での生活はすべてがよい経験でした。この素晴らしい国、日本にまた来たいと願っています。日本にいる間、私たちを助けてくださった全ての人々に感謝いたします。皆さんとお別れするのにとっても辛いですが、この思い出はいつまでも永遠に心に留めておきます。

オー・ヨン・シュ・キム (マレーシア)
 Pau Yong Siew Kim 奈良 LC : 辻村様
 第一ホストファミリア 宇治 LC : 山下様
 第二ホストファミリア 宇治 LC : 山下様
 目を開けると、私は、いつも夢見ていたアジア最強の国、日本にいます。最新のテクノロジを他国とはまったく違います。最新のテクノロジを生み出しつつ、世界最古の文化遺産をもつ国。日本には素晴らしい住環境が整っています。というも、人々の生活を豊かにする天然資源に恵まれているからです。私は3週間日本に滞在しました。最初の滞在先は奈良でした。奈良は歴史的な世界遺産の街で、神社・寺院が数多く存在しています。奈良は神聖なシンボルであり、市内のいたるところで見られます。幸運なことに、私は、元興寺の住職をされている辻村家に第一ホストファミリアになっていただき、本当に充実した時間を過ごすことができました。

奈良では初めてお祭りを体験しました。「おん祭り」と呼ばれるその祭りは非常に活気溢れる面白いもので、一団となった人々の協力・団結が表現されており、日本人を知るうえで興味深いものだと感じました。さらに、お茶会や餅つきも体験しました。「お餅つき」は米をついて新年用の餅をつくる行事です。これもマレーシアでは味わえない、新鮮な体験でした。

神戸市のしあわせの村で行われた YCE 冬期ユースキャンプにも参加しましたが、ここでは、マレーシア、オーストラリア、ペルー、日本など、いろいろな国の友人と出会うことができました。温泉入浴は私にも、他の友人にとってもいい経験でした。

キャンプ後は、第二ホスト宅へ向かう予定でしたが、残念なことに第二ホストファミリアがインフルエンザに罹ってしまったので、そこで、山下家のご好意によって、私は山下家で受け入れていただくことになりました。山下さんには深く感謝しています。

第二ホストの山下家では、イッ・チョン・マンさんという同じマレーシアからの学生と一緒に過ごしました。彼女ともとてもいい友達になりました。宇治は世界的に有名な世界最古の物語集、源氏物語の街です。宇治茶も有名です。他にも長い伝統と豊かな文化をもつ神社・寺院が数多く存在している、私の2番目のステイ先宇治はそんな街です。

宇治神社、橋姫神社、恵心院、宇治上神社、県神社など、有名な場所を訪ねました。宇治橋を渡り、平等院へも行きました。大晦日には平等院へ行き、一年の幸運を祈り、除夜の鐘を突きました。京都の寺院でも、出会ったあらゆる人たちの幸福を願い、お祈りしました。



「感想文」

メリッサ・ミヤシロ (ペルー)

Melissa Miyashiro

第一ホストファミリア 八日市 LC : 中原様

第二ホストファミリア 長浜 LC : 馬淵様

私はいつも曾祖父(父方・母方両方)の国・日本を訪れたいと思いついてきました。でも、こんなにも早く若い間にその機会に恵まれるとは思っていませんでした。

一ヶ月間の日本滞在中に、私は二軒のホストファミリア(中原ファミリアと馬淵ファミリア)の家にホームステイしました。12月20日から1月5日まで中原ファミリア宅で滞在しました。最初の週はペルーの家族が恋しくてホームシックにかかりました。何しろずいぶん遠く離れた国へ来て、家族と離れてクリスマスと新年を迎えたのは初めてだったからです。でも、その後少しずつ慣れてきて、色々なことを楽しみました。布引焼きの焼き物作りをしたり、大阪を訪れて、大阪タワーや難波へ行き、初めてたこ焼きを食べました。

お正月休みには、お餅作りをしました。おもしろかったです。また、おせち料理は美味しかったです。また、2009年の大晦日には除夜の鐘をつきました。また、着物を着て神社へ初詣をしました。とても寒かったです。その他、彦根城も訪れました。お城は美しく、「ひこにゃん」にも会って楽しかったです。

1月5日に第二ホストファミリア(馬淵ファミリア)へ移動しました。ようやく第一ホストファミリアに慣れたところで、また新しく全てを始めるには難しいので、本当はホストファミリアが替わるのは嫌でしたが、これも経験の一つだと思えました。最初の日、私は前のホストファミリアが恋しくてホームシックになりました。今度はペルーの家族に対するホームシックでなかったのは少しおかしかったです。でも、少しずつ新しいホストファミリアとの生活に慣れていきました。馬淵ファミリアの家でのホームステイ中に、京都へ連れて行って頂きました。京都では金閣寺、平安神宮、そして清水寺を訪れました。三ヶ所とも目を見張るほど綺麗でした。そして、長浜では1月10日、「成人式」の光景を見るためロイヤルホテルへ行きました。20才の女の子達は美しい華やかな着物を着ていました。もう一つの経験は、11日、豊国神社で行われた「十日えびす」で福餅まきに参加できたことです。多くの人に向かってお餅を投げるのは、とても楽しかったです。また、15日午後、お母さんが書道教室へ連れて行ってくれました。そして、先生に文字の書き方を教えて頂き、初めて筆で字を書きました。とても上手に書けたと思います。最後に訪れたのは神戸でした。神戸は本当に大きな美しい町です。



今回日本へ来る事ができたことは素晴らしい経験でした。日本の文化、伝統、歴史など多くのことを学びました。私は日本を訪れることができた機会と、この大きな経験について、いつまでも忘れないでしょう。



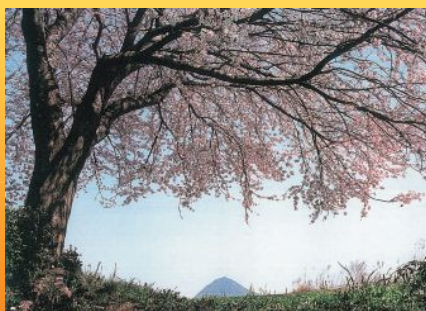


* 335-C 地区環境保全写真コンテスト *

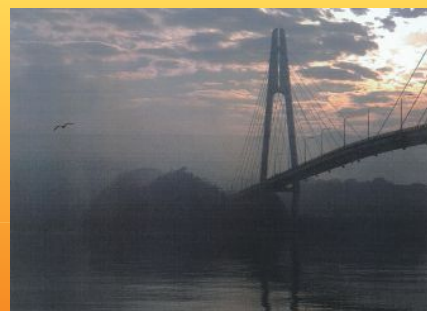
入賞作品

- * 地区ガバナー賞
近江守山ライオンズクラブ
川北 美津夫
「ふるさとの春」
- * 地区キャビネット幹事賞
宮津ライオンズクラブ
吉野 耕司
「暁の祈り」
- * 地区環境保全委員会委員長賞
亀岡保津川ライオンズクラブ
堤 治雄
「おはよう！みなさん並んで！！」

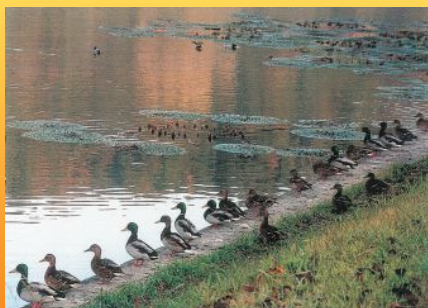
ふるさとの春



暁の祈り



おはよう！みなさん並んで！！



環境写真コンテスト審査にあたり

応募写真の独創性、芸術性、テーマ表現等に重点を置き、公正を基本として厳正に審査を行ない入賞作品を決定致しましたが、写真撮影に当たり大変ご苦労されたのではと推察される作品も多く、全作品を入賞と出来ない歯がゆさを感じた次第であります。

ご応募頂いたライオンメンバーに深く感謝申し上げますと共に、また機会がありましたら新たなメンバーを含め是非ご応募頂きますよう宜しくお願い申し上げます。

後になりましたが、写真コンテスト審査にあたりL 佐藤義彦ガバナー、L 石黒郁男審査委員長、環境保全委員会の皆様、AS 高橋様には大変お世話になりました。有難うございました。

地区環境保全委員長 田 聡

2009-2010年度 ライオンズ環境保全写真コンテスト 335-C地区 応募作品一覧

R	Z	クラブ	氏名	題名	分野	
1	1	京都京洛	横山平八郎	よこやま へいはちろう	生きる・・・	動物
1	2	京都西	橋本 隆夫	はしもと たかお	高野川の源流	景観
2	1	京都ときわ	黒川 良三	くろかわ りょうぞう	自然の躍動	動物
5	1	園部	齋藤 栄	さいとう さかえ	アサギマダラ	動物
5	1	亀岡保津川	堤 治雄	つつみ はるお	おはよう！ みなさん並んで！！	動物
5	3	宮津	吉野 耕司	よしの こおし	暁の祈り	気象
6	2	近江守山	川北美津夫	かわきた みつお	ふるさとの春	景観
7	2	彦根金亀	正木喜八郎	まさき きはちろう	名刹の薨	景観
7	2	彦根金亀	野洲日出夫	やす ひでお	煙霞	景観
8	2	大和郡山	東口 義巳	ひがしぐち よしみ	桜の木よ 元気になあ〜れ！！	特別



* 第3回335複合地区女性会員の集い *

当地区より多数の参加をいただき感謝

去る2月6日(土)午前11時より、神戸ポートピアホテルにて「第3回335複合地区女性会員の集い」が行われた。「ふれあい社会をめざして」というテーマで、スペシャルオリンピックス日本会長の三井嬉子様講演を中心に、それに関わる方々の活動がオープニングにて紹介された。

スペシャルオリンピックスとは、知的発達障害のある人の自立や社会参加を目的として、日常的なスポーツプログラムや成果の発表の場として競技会を提供する国際的なスポーツ組織であり、また、いつでもどこかで活動していることから、「Special Olympics」と複数形となっているという説明がなされた。

そこで第1部を終了し、楽しく昼食の時間をとり、第2部は音楽のアトラクションの後、各A・B・C・D地区より女性会員増強委員会の活動報告があり、成功裏のうち午後2時に閉会となった。

当日の参加人数は約580名におよび、本335-C地区の参加人数は105名と多くの参加をいただき、ここに感謝する次第であります。

地区女性参加推進委員長

永田 賢司



* PR コンテスト審査会 *

2009-2010年度 外部向けPRコンテスト 複合地区審査提出作品

NOはクラブ順 提出クラブ数：26LC、点数：37点

NO.	R	Z	クラブ	出品内容
1	1	1	京都京洛	京洛PRボードの設置 (JR京都駅ポルタ地下街通路)
2	1	2	京都賀茂	手話劇の力
3	5	3	舞 鶴	舞鶴ライオンズクラブ主催 日本語教室「かもめの学校」
4	5	3	宮 津	小・中・高校生によるふるさと写真展 ～青少年育成・初めての試み～
5	6	2	草 津	FM草津を使った広報活動

2月16日(火)10時30分よりリーガロイヤルホテル京都キャビネット事務局に於いて、外部向けPRコンテストの作品を、佐藤ガバナーをはじめ畑幹事、地区PR・情報委員会のメンバーによって審査され5点が選考されました。
この5点は3月初旬に複合地区へ提出されます。
また今回は初めての試みでありましたが多くのクラブから作品を提出して頂き誠に有難うございました。

地区キャビネット運営委員 L藤澤 欣也



* 第26回京都・滋賀・奈良地区アイバンクシンポジウム*



335-C地区・体質研究会アイバンク・アイバンク愛の光基金管理会三者共催のアイバンクシンポジウムが、暖かな春の陽射しの中、2月21日14時より、ひと・まち交流館京都の大会議室で行なわれた。

230余の席は、多くの一般市民を始めライオンズクラブや、アイバンク関係者などで埋め尽くされた。冒頭佐藤ガバナールが、10年余り前の自身の目の不具合体験を話され、献眼登録の重要性を説くご挨拶を頂いた。

その後、京大病院眼科助教の西嶋一晃先生より『ひとはどのように物を見ているか? どうして見えなくなるのか?』との講演があり、物が見えると言うのはどう言う事なのかを科学的にお話しされた。それによると角膜が光を受け水晶体、硝子体を経て網膜に届き、視神経を通して脳に至り物体を認識する、「見る」或いは「見える」と言う体のシステムが大変良く理解する事が出来た。

また、その過程での目の健康や病気の話と共に、光の入口の角膜の怪我や疾病、その治療と角膜移植、アイバンクと献眼登録の重要性など、大変解りやすく参考になる講演であった。

小憩の後の第2部。講師は(株)わかさ生活社長の角谷建輝知氏。氏は少年の頃の大怪



我による脳血腫切除手術のため、命と引き換えに視野の半分以上を失うと言う障害を負われ、その経験から『見えなくなっただけに見えるもの』との講演をいただいた。

第1部の西嶋先生からは「見る」と言う事に対する物理的・システマ的な話があったのに比べ、氏の話は多くの人に助けられて来たからこそ今の自分がここにあり、困っている人のお役にたちたいとの強い思いを持ってのメッセージについて引き込まれてしまった。

健康の重要性の認識。特に目に障害を負った人生から、主として目の健康に関する食品やサプリメント会社を設立。そしてその利益から、社会貢献への会社ぐるみの取組みや今後の予定などを熱く語られ、我々ライオンズクラブの奉仕の原点とも相通じるものがあり、いろいろ考えさせられた講演であった。

最後に、アイバンク愛の光基金管理会山本理事長の、献眼登録がなかなか献眼に結びつかない現状説明を交えた挨拶の後、16時少し前に有意義なシンポジウムは終了した。

アイバンク愛の光基金管理会
専務理事 岡本 喜久穂
(京都平安ライオンズクラブ)

* 第3回地区レオ・青少年指導委員会*

2月10日(水) 13:30より、キャビネット事務局に於いて、ライオンズクラブ国際協会335-C地区「第3回地区レオ・青少年指導委員会」が開催されました。



委員会には、レオOBのL澤田道男(洛陽LC)、L中井滋之(京都西LC)、小島誠司様(参加し、5月に開催予定の「第1回レオクラブOB会」打合せが行われました。

レオクラブOBリストから約600名に事前アンケートを取り、ぜひ参加したいという意見が140名を超えていることから、開催する運びとなりました。

かつてない試みだけに、発起人の方々を中心に成功させたいと思います。

ライオンズクラブ国際協会335-C地区

地区レオ・青少年指導委員長 森重 雅彦



クラブ便り



「郡山城趾一円の清掃奉仕 (市民のみなさまありがとう)」

今年は晴天に恵まれ600人余の市内の子ども達や市民の皆さまのご協力により無事お城の清掃を終えることが出来ました。

市内の小中学校では新型インフルエンザによる学級閉鎖があるという聞いていましたが多くの皆さまに集まっていた下さりありがとうございました。

この郡山城趾の清掃作業は、11月3日に行われる「親子まつり」をきれいなお城で皆さまに楽しんでいただくこと、大和郡山ライオンズクラブの呼びかけに「親子まつり実行委員会」「明日のお城と城下町を考える会」「市教育委員会」の協賛、市民の皆さまのご協力を得て回を重ねてきました。

大和郡山城趾と言えば桜の名所として全国的に知られていますが、車の排気ガスや工場の排気煙などの環境汚染による酸性雨の影響でしょうか？ 桜の枝枯れが目立つようになってきました。



そこで大和郡山ライオンズクラブでは日本炭化協会の手崎様に例会のゲストスピーカーとして「炭の効用について」講演していただき「炭を使って松の木や桜の木が元気になる」というお話を伺いました。早速、試してみようと言うことになり、お城の清掃に来てくださっているボーイスカウトやガールスカウトの子どもたちとLCのメンバーでもある上田市市長と一緒に「桜よ元気になれ！」と願いながら炭まきをしました。

まず手始めに、今年には市政50周年記念に城ホール玄関前西側の公園に植樹した桜、市民会館前広場の桜、柳沢文庫西北側にある古木のしだれ桜など10本余の桜の木の周りに8ヶ所、10ヶ所、直径30cm、深さ30cmの穴を掘り、その掘った土と炭、植物の根を元気にする菌を混ぜて埋め戻し、木酢の液を播きました。御指導いただいた日本炭化協会の手崎様ありがとうございました。



「ご協力いただいた市民の皆さま、作業後の昼食のカレーは美味しかったですか？みなさんが楽しそうに食べながら話しておられるのを見ていて、今年もお城の清掃作業の企画をして良かったなと思ってやみません。「みなさん、ありがとう」感謝、感謝です。

大和郡山ライオンズクラブ

環境保全委員会 委員長 東口義巳



2010
3



『第15回守山市民吹奏楽団 定期演奏会』

1995年に結成されて、早15年。守山市民による吹奏楽団が、平成21年12月27日(日)に、市民ホールに1000名近い聴衆を集め、定期演奏会を開いた。創立時の40数名から、現在60名強とメンバーを増やし、技術レベルを日々上げながら、進化を続けてきた。

本日も、第1ステージ、第2ステージとなるにつれて、メンバーの肩の力も抜け、調子が上がってくる。難解な曲目から気軽な曲目まで、迫力、フルオーケストラからソロまで、これほど満足できる内容は今までにない。指揮者のタクトの楽しみ方から、各楽器のパフォーマンスまで、よくわかる様になってきた。

イージーミスはほとんどなくなり、15年間の支援が、守山市の青少年健全育成や、文化芸術の高揚に役立つ事と合わせ、感無量で聴かせていただいた。アンコールと最終のテーマソングは、スタンディングオベーションもので、「ブラボー」！よく練習し、よく精進頂いたものと感激。それに今年には記念すべき15周年、エンターテインメントも素晴らしいものでした。

近江守山ライオンズクラブ

守山市民吹奏楽団 3代目顧問 南井 繁樹





クラブ便り



高校生に薬物乱用防止 「第2回出前教室」開催

田原本LC（会長 石橋亦史 会員数34名）は、去る1月13日（水）奈良県立磯城野高等学校において、「薬物乱用防止教室」を開催しました。

同校1年生260名全員が早朝の第1時限目（50分）に体育館に集まり、シンナー・大麻等の薬物（ドラッグ）乱用の身体への影響や危険性を、地元田原本警察署の協力によりDVD等で生徒たちに訴えました。

今回のライオンズクラブの「出前教室」は昨年を引き続いて2回目で、薬物乱用が青少年の重大な社会問題を引き起こしている昨今、自己を守る意識を高めることを目的として、学校・ライオンズクラブ・警察が一体となって取り組んできたものです。

会長は冒頭の挨拶の中で、青少年の中には一時の享楽や誘惑に負けて薬物に手を出し若い命を破滅させることを厳しく戒めました。



生徒達は、皆静かに熱心に耳を傾け、学校側も好評で今後も継続して欲しいと要望があり、私達も実に良い奉仕活動をしたと思っています。（LC福原）

田原本ライオンズクラブ



1月28日宮津ライオンズクラブは桜の苗木を 京都府に寄贈し、その一部の植樹を行った。

宮津ライオンズクラブが市内の中心を流れる大手川改修工事に伴い桜の苗木29本を京都府に寄贈し、その一部の植樹を行った。

大手川の改修工事は、平成16年10月の大型台風の影響による大手川河川激甚災害対策特別緊急事業として行われたもので、この地方を襲った大災害が繰り返されないように願って、平成19年にクラブ結成45周年記念アクティビティとして寄贈を決定していたものである。

井上正嗣市長や相澤光太郎 京都府丹後土木事務所所長らと一緒に、宮津ライオンズクラブ代表（LC吉野会長、LC西村）らが植樹を行った。

今後工事の進捗に合わせて残りの19本についても随時行う予定であるが、この日に植えられたソメイヨシノの苗木は既に桜のつぼみも付けており、今春には花を咲かせて宮津の市民の心を和ませてくれるであろう。



挨拶



井上正嗣市長（右）
LC吉野会長（左）



井上正嗣市長（右）
LC吉野会長（左）

相澤光太郎京都府丹後土木事務所所長（左）
LC西村（右）



左に見えるのが新たに設置された城壁



マスコミの取材を受ける
吉野会長





クラブ便り



「ふるさと写真コンテスト」作品展

宮津ライオンズクラブでは、昨年8月～11月までの期間「ふるさと写真コンテスト」を初めて開催いたしました。

このコンテストは青少年育成事業の一環として、小・中・高校生に「ふるさと」の良さを写真に撮ってもらい、「ふるさと」を愛する心を育ててほしいと願って行う事業で、その趣旨に賛同いただいた宮津市・伊根町・与謝野町の後援のもと、177名の応募をいただきました。

特に宮津高校写真部では、京都府教育委員会の文化をほぐくむ「京育」推進事業の一環として、宮津小学校の児童たちと一緒に「写真づくりの楽しさ」を学ぶ活動として取り組まれた作品を応募いただきました。

応募されました作品の一部(約50～60点)は平成22年1月15日～31日まで宮津シーサイドマート(ミッブル4F)浜町ギャラリーにて展示し、表彰式を1月17日(日)午後1時30分より展示会場にて行いました。

なお詳細は当クラブホームページでもご覧いただけます。

http://www.miyazulions.com/
http://www.miyazulions.com/modules/activity/Contest2009.html



作品を額装するメンバー



作品を審査する様子



展示会場

【受賞作品】

金賞 高校生の部 吉田 泉貴

「小さな冒険」

中学生の部 辻 誉志幸

「動く高層ビル」

小学生の部 黒岡 弥由

「もうすぐ冬だネ」

銀賞 中学生の部 大野 瑞希

「大阪の夜景」(3枚組写真)

小学生の部 井上 実咲

「ピース」

銅賞 中学生の部 辻 誉志幸

「夕陽を浴びて」

小学生の部 辻 佳那子

「世界一周したいなあ」

小学生の部 大瀧 隆道

「高い! 高いよ」

佳作 高校生の部 家原 聡史

「静かな朝漁」

小学生の部 大野 雅基

「雲がんの春」

小学生の部 谷口 弘幸

「岩屋の山水」

小学生の部 山口 実莉

「紅葉に囲まれた学校」

小学生の部 小倉 匡祐

「朝日」

小学生の部 中村 准奈

「散歩大好き」

小学生の部 西橋 宏騎

「砂遊びは楽しいな」

【応募の内訳】

高校生 4名 4作品

中学生 4名 37作品

小学生 28名 136作品

計 36名 177作品



表彰式当日



『第12回KJ杯争奪中学生サッカー大会』

京都城南LC主催の「第12回KJ杯争奪中学生サッカー大会」が2010年1月23日(土)、24日(日)の2日間、京都府立山城総合運動公園で快晴のもと、京都府南部の5地区42校から、各地区で勝ち上がった10校の中学校と、ジュニアユースクラブチームの2チームが栄光を求め、開催をしました。これもひとえに宇治市長はじめ、関係機関各位並びにLC国際協会335LC地区L奥村啓二第1副地区ガバナーを先頭に地区役員及び各クラブ会長、幹事のお蔭と心より御礼申し上げます。

結成時より当クラブは、①福祉事業、②青少年健全育成、③献血奉仕活動を3本柱として取り組んでおりますが、②青少年健全育成の一環として中学生を対象に本大会を結成3年目より取り組んで参りました。

本大会に参加された選手の方々は、サッカーを通じて、勝つことの楽しさ、負けたときの悔しさ、プレーの素晴らしさ、チームワークの大切さなど、体とともに心でも感じている事であろうと思えます。人も成長します。体も成長します。心も成長します。

サッカーを通じ、スポーツに勉強に、心豊かな人になっていただきたいと思います。

最後になりましたが、参加チームをご指導頂いております各中学校の先生並びにクラブチームの指導者のご協力に感謝申し上げます。

尚、成績結果は左記の通りです。
優勝：八幡市立男山第三中学校
準優勝：宇治市立東宇治中学校
第三位：宇治FCジュニアユース
第四位：京都城陽サッカークラブ
京都城南ライオンズクラブ
友好・PR委員長 西尾 治





クラブ便り



平和と安全を祈る標語塔

野洲ライオンズクラブは二年後の創立30周年記念事業の一環として人権などを啓発する標語塔を設置しました。

標語は地元の中主小学校で募り「人権」「平和」「交通安全」「命」の四つをテーマに寄せられ百十点余りの作品から次の四点が選ばれました。

「いい言葉 いっぱいふやそう町中に」 谷川 輝

「世界に平和を 人に未来を」 内本帆乃香

「加速するその行動が命取り」 森 晴香

「命はね 親からもらった宝物」 加賀爪愛海

例会に入選者と保護者をお呼びして和気藹々の中表彰式を行いました。昨年12月26日、クラブ員、入選者や市関係者が見守る中、高さ約5メートルの標語塔の除幕式が野洲市役所分庁舎で開かれました。

野洲ライオンズクラブ 広報委員長 種本 弘人



野洲市立中主小学校(同市西河原)の6年生17人から「人権の部」「平和の部」「交通安全の部」「いのちの部」の4部門で募った標語の入選作を入れた野洲ライオンズクラブ標語塔が同市役所分庁舎の西南角に設置され、標語が選ばれた児童や同クラブの山崎正策会長(60)が出席して完成式典が開かれた。

標語塔は高さ約5m、幅約0.8m

内本帆乃香さん(11)は「選ばれて驚きました。未来が平和になれば願いをこめました」と笑顔で話していた。人権の部で「いい言葉 いっぱいふやそう 町じゅうに」の標語が選ばれた谷川輝君(12)は「うれしかったです。皆がすてきな言葉をいっぱい話せばいいなと思います」と願っていた。

山崎会長は「ほのぼのとさせる言葉から、子どもたちの優しい思いが伝わってきます。この気持ちが広げば良い街になっていく。みんなに見てもらって日々の活動に励んでほしいです」と話した。

願いこめた標語塔設置



バリアフリー上映会

平成22年2月11日にハートピア京都で、本年度のアクティビティとしてバリアフリー上映を行いました。

視覚、聴覚障害者の方々と健常者が、一緒になって「犬と私の10の約束」の映画鑑賞をして頂きました。

「アクティビティの目的は、視覚、聴覚障害者の方々と健常者との間にある「心のバリア」を無くす事です。映画は大変感動的な内容で涙無しでは鑑賞出来ませんでした。この涙を通して視覚、聴覚障害者の方々と健常者との間を考える一助となればと思います。

青少年育成に活動されているクラブが多い中、我がクラブはライオンズの原点に還り視覚障害者の支援活動に、力を入れています。と思っています。

今回は催しには、約280名の入場者が有りましたが、会場の広さの関係で多くの方々にお断りさせて頂いた事は、誠に残念です。当日は雨降りでしたが、地区ガバナール佐藤義彦をはじめ多くの役員の方々のご参列を賜り光栄に思います。

また、京都リッパルの方々の御協力には、大変感謝いたします。

京都ロイヤルライオンズクラブ PR委員長 大西 祥史

追伸
今回協力を頂いた特定非営利活動法人ウィスタリアブックの京都リッパルの活動には、ほとんどどこからも資金援助の無い状態で自発的に活動されており、「どこまで続けられるかわからない」ことです。

また、資金的な面から、あまり大きな手をかけることができないことでも、ぜひとも支援をお願い申し上げます。





クラブ便り



第24回京都市小学生大文字駅伝大会

去る2月14日(日)、快晴の中 午前11時の号砲と共に大文字駅伝のスタートが切られました。第2区からトップとなった松尾小学校と下鳥羽小学校が激しいトップ争いを繰り返し、最終10区で下鳥羽小学校を振り切り僅差で松尾小学校の優勝となりました。ゴール前には各小学校の父兄・同級生が多数詰め掛けて各校のゴールの度に大歓声が上がりました。

わが京都桃山ライオンズクラブは、京都伏見ライオンズクラブと共に、この大文字駅伝を協賛しています。当日は、L奥村第一副地区ガバナーはじめ地区役員の方々に当クラブメンバー30余名と、ゴール前で温かい応援を送らせていただきました。

無事大会も終了となり、今回応援にご参加を戴きましたライオンの皆様、本当に有難うございました。来年以降もこの大会を支援していく予定ですので、今年以上のご参加をお待ちしております。最後に地区役員の皆様には、ご参加を賜り厚く御礼申し上げます。

京都桃山ライオンズクラブ

PR・情報・IT委員長 金村 成康



2010 3



私高尾美智子は、この度、ウクライナ大統領よりウクライナ国立プリンセスオリガ勲章を授かりました事をご報告申し上げます。

1975年本物のバレエ芸術を求め40名の子供たちと共に当時のソ連三大バレエ団と付属バレエ学校に研修に参りました。子供たちにとってはまさに「一目瞭然」の言葉通りでした。

今日までの30数年の歳月は、喜び・悲しみ・苦しみと、言葉では語りつくせない多くの出来事があり、その間に時代も大きく変化して参りました。しかし、変わらないのは芸術家同士の友情と信頼関係でした。真に「バレエとは、人々の心を動かし、世界を平和へと導く最高の芸術である」と自負して参りました。12月6日に開かせて頂きました、国立京都国際会館での同勲章の授与式及び祝賀会では、つい先程までびわ湖ホールで演じていたキエフバレエ団の関係者やアーティスト達も公演終了後に駆けつけて下さり、この事を証明している様で胸が熱くなりました。

今回、この様な荣誉に与り、その重みを感じると共に、青少年に人としての生き方・知性を大切に、社会に貢献して頂けるよう手



チェリーライオンズクラブのメンバー
バレエ学校校長 高尾美智子さん
日本人として初めてロシア・ウクライナよりプリンセス・オリガ勲章授与された。

助けをし、バレエにおける国際交流を通じ、努力の美しさを分かち合いたいと自分に言い聞かせております。

いつもNPO法人の子供の城アートセンターの活動を温かく見守ってくださる、会員の皆様方には心より御礼申し上げますと共に、寒さ厳しい折、御自愛くださいませ。
NPO法人子供城アートセンター 理事長
寺田バレエ・アートスクール 校長
高尾 美智子

国境越えバレエで交流

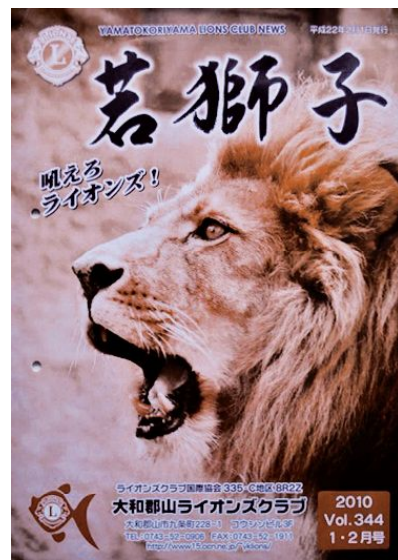
左京の学校 校長にウクライナ勲章



ウクライナ駐日大使から勲章を授与された寺田バレエの高尾美智子さん(左)ら。6日、京都市左京区・国立京都国際会館

バレエを通してウクライナと交流を深める「京都市左京区」の中心となった活動が評価された。この日、国立京都国際会館(同区)で開かれた。初めてプリンセス・オリガ勲章を授与された。ウクライナの発展や文化振興に寄与した女性をたたえる勲章で、寺田バレエ・アートの芸術監督、校長としてキエフ国立バレエ学校との人材交流や宮内公演に長年取り組む。2002年には、「石川健一」

2009年12月7日(月) 京都新聞 朝刊



大和郡山ライオンズクラブは、会長し松本隆善のもとクラブ情報誌「若獅子」を永年にわたって発刊をされています。今年度で第344号、本当に素晴らしい事だと思っています。

内容も多岐にわたり、特に新しいメンバーの方々の投稿も多く、新しいメンバーのやる気をおこさせクラブ内の活性化に大きく貢献をされている事と思います。そしていつも私にも送って頂き、大変勉強させられる内容がいっぱい記載されています。これはまさしく外部向けライオンズクラブのPRにも貢献されているものと、地区委員会としても大変心強く感じているところでございます。今後ともこの素晴らしい情報機関誌「若獅子」の発刊を永遠に続けられる事を心より祈念し、敬意を表するところでございます。

3351C地区

地区PR・情報委員長 佐竹 不二郎

新会員の紹介

おめでとうございます



L北山 安夫
(S. 24年 1月14日生)

京都洛陽L・C

北山造園
代表
庭師



L広瀬 康則
(S. 36年 3月 2日生)

京都賀茂L・C

グランドプリンスホテル京都
営業支配人
サービス



L清水 由美
(S. 45年 5月 2日生)

京都京洛L・C

スナック「Soeur」
店主
飲食業



L今井 雅敏
(S. 41年 1月 8日生)

京都L・C

(株)リンクアップ
代表取締役社長
商業コンサルティング



L上田 健治
(S. 40年 2月 8日生)

京都L・C

ウェスティン都ホテル京都
営業担当部長
ホテル業



L山村 訓弘
(S. 33年 6月 5日生)

京都ロイヤルL・C

株式会社 ing 848
代表取締役
雑貨卸業



L向井 裕美
(S. 50年10月11日生)

京都橘L・C

赤井・岡田法律事務所
共同経営者
弁護士



L徳山 正博
(S. 35年 6月29日生)

京都東L・C

㈱JTB 西日本団体旅行京都支店
支店長
旅行業



L富山 竜二
(S. 39年 5月29日生)

京都天神川L・C

富山竜二 公認会計士・税理士事務所
所長
公認会計士・税理士事務所



L中村 恵治
(S. 15年10月19日生)

京都天神川L・C

株式会社 煌美
代表取締役
不動産賃貸業及び生花業



L 星 勝寿
(S. 30年 3月10日生)

京都淀L・C

JRA京都競馬場
場長
特殊法人



L 高階恵美子
(S. 38年12月21日生)

京都むらさきL・C

日本看護連盟
会長
一般社団法人 日本食品安全支援機構



L 森川 友喜
(S. 50年 2月 7日生)

京都桃山L・C

(有)森川自動車商事
取締役
自動車販売



L 永田 仁史
(S. 35年 2月21日生)

京都桃山L・C

株式会社 アイムス
代表取締役
総合リサイクル業



L 山根 拓也
(S. 30年 6月25日生)

京都桃山L・C

株式会社 ヤマネ
代表取締役
廃棄物処理業



L 大場 昭範
(S. 58年 2月19日生)

甲賀L・C

大場商事機大甲賀カントリークラブ
専務取締役
サービス業



L 尾黒 茂
(S. 26年 4月 3日生)

水口L・C

株式会社 ダイヤモンドソサエティ
中部滋賀営業所 所長
ホテル、ゴルフ場等の経営



L 馬淵 直樹
(S. 28年 3月 7日生)

大津びわこL・C

日吉大社
宮司
神職



L 大塚実知代
(S. 35年 2月28日生)

亀岡保津川L・C

海ハートライフ デイサービスセンター さくら
代表取締役
介護



L 神谷 孝司
(S. 35年 8月 3日生)

園部L・C

園部法律事務所
弁護士



L 吉田 佳司
(S. 39年12月 6日生)

長浜L・C

(株)ぬし治
取締役
漆器、古美術販売



L 中川 章作
(S. 38年 2月 9日生)

長浜L・C

大和リゾート 兼 長浜ロイヤルホテル
営業部統括マネージャー
ホテル業



L 高畑 昌明
(S. 47年10月16日生)

近江八幡L・C

高畑商店
代表者
家電販売



L 宇野 亨
(S. 43年 6月26日生)

八日市L・C

(株)AUC
代表取締役社長
建設業



L 飯田 謙二
(S. 31年 4月 6日生)

野洲L・C

ケアイ企画
代表
営業(建設業、他)



L 山村 勝則
(S. 41年 1月14日生)

香芝L・C

山村花香舎
代表
葬祭業



L 半田 隆雄
(S. 33年12月25日生)

大和高 L・C

(株)南都銀行 高田支店
支店長
金融業



L 廣部宇一郎
(S. 41年 2月28日生)

長浜L・C

萬徳堂
代表
石材業



L 瀧澤 清
(S. 41年 1月22日生)

長浜L・C

(有)滝沢材木店
代表取締役
木材加工、建設業



L 植田 徳忠
(S. 40年12月 2日生)

長浜L・C

植田産業(株)
常務取締役
産業廃棄物処理業



ご冥福をお祈り申し上げます



故 L 杉崎善之助
五條 LC
没 平成21年11月28日
享年86才

● ● ライオン歴 ● ●
1964年 チャーター・メンバー
1976年7月 13代会長



故 L 野間 憲治
綾部 LC
没 平成21年11月27日
享年84才

● ● ライオン歴 ● ●
1978年 入会
1986年度 クラブ幹事
1995年度 クラブ会長
2005年度 5 R 1 Z Z C



故 L 湯浅 紀男
園部 LC
没 平成21年11月25日
享年68才

● ● ライオン歴 ● ●
28年
2001年～2002年 クラブ会長



故 L 村野 美信
大和高田 LC
没 平成21年10月4日
享年94才

● ● ライオン歴 ● ●
1962年 CM
1977年度 クラブ第一副会長
1978年度 クラブ会長



故 L 川崎 清
近江守山 LC
没 平成22年2月9日
享年99才

● ● ライオン歴 ● ●
第26代クラブ会長



故 L 吉田 英吉 (金 英吉)
京都王仁 LC
没 平成22年1月30日
享年54才

● ● ライオン歴 ● ●
2009年5月 入会



故 L 宇野 禎晴
近江守山 LC
没 平成22年1月4日
享年81才

● ● ライオン歴 ● ●
初代クラブ幹事
8代クラブ会長
1964-65 地区PR委員
1989-90 地区献血副委員長



故 L 東 以通
桜井 LC
没 平成21年12月30日
享年70才

● ● ライオン歴 ● ●
昭和57年2月4日 入会

ランチタイムを楽しくするメニューが
リーズナブルに味わえる。



FEEDING CATERING PACKEDFOOD
ランチ

<http://www.fcp-kojima.co.jp/>

総合給食センター **こじま株式会社**

〒615-0065 京都市右京区西院日照町95
TEL 075-313-4488(代) FAX 075-313-4461
URL: <http://www.fcp-kojima.co.jp/>
E-mail: obento@fcp-kojima.co.jp

お問い合わせは... ☎075-313-4488(代)

L 小島 哲朗 (京都西 LC)

創業は安政三年
選りすぐった京野菜や
新鮮な旬の材料を
冴える技で調理し
そして銘器に盛る—
下鴨茶寮は伝統の京料理を
茶の湯の心でおもてなしいたします。

茶懐石



ご贈答に—
京の
馳名
下鴨茶寮
「吉野の本葛」独特の極上の
口当りを「秘伝」の黒蜜・抹茶蜜で
おたのしみいただけます。

<10個入> 5,250円
<6個入> 3,150円

世界文化遺産 下鴨神社 御用達

茶懐石 下鴨茶寮
京料理

京都市左京区下鴨泉川町1 (下鴨神社東横) ☎075(701)5185(代)

L 佐治 八重子 (京都西 LC)



〒604-8502
京都市中京区堀川通二条城前
京都国際ホテル3F326号

石田 育代

L 石田 育代 (京都西 LC)



株式会社 **野田建築設計事務所**
代表取締役 野田 桂太朗 (八日市 LC)

本社 〒527-0015 滋賀県東近江市中野町800-1
TEL(0748)22-1205 FAX(0748)24-1576
アトリエ 〒606-8004 京都市左京区山端川端町36-5
TEL(075)711-4077 FAX(075)701-4144

L 野田 芳朗 (京都西 LC)

京仏具・観光土産品
清水寺門前 **京佛具 山口屋**

〒605-0862 京都市東山区清水一丁目267
TEL 075(561)2241・FAX 075(531)3265

L 山口 誠士 (京都西 LC)



税金のご相談以外に、不動産の運用、相続・贈与、
経営戦略立案などマネージメントに関するあらゆる
相談をお待ちしております。

久保田純一郎 税理士事務所
税理士 久保田 純一郎

〒604-0963 京都市中京区麩屋町通夷川下ル525
TEL (075) 221-5551(代)
FAX (075) 222-1406

L 久保田 純一郎 (京都西 LC)

お酒のある豊かな暮らしを創造する

トミナガ

本店
嵯峨店
高野店

上京区上ノ下立売通御前通西入
右京区嵯峨新宮町40-2
左京区イズミヤショッピングセンター1階

TEL (075) 464-0002(代)
TEL (075) 863-3311
TEL (075) 722-0447

L 富永 和夫 (京都西 LC)

335C レオ地区統一アクティビティ

地区レオ・青少年指導委員長
森重 雅彦

2月14日(水)、335Cレオ地区統一アクティビティが開催されました。

今年の統一アクティビティは、レオメンバー、ライオンズメンバー合わせて約60名が参加しました。

京都の3ヵ所の献血ルームと、奈良の近鉄駅前での献血の啓発活動を行い、当日がバレンタインデーということで、献血にご協力いただいた方にレオクラブから粗品をプレゼントしました。また、はたちの献血キャンペーン(バレンタイン献血)として、京都駅に2台の献血バスを呼び、京都府学生献血推進協議会と協力しあい、当初予定していた95名をはるかに上回る、133名の方に献血していただきました。



また、下京消防署では、午前と午後の2回に分けて、AED講習会(普通救命講習)を受講し、窒息の応急手当、心肺蘇生法、AEDの使用法、ロールプレイング形式の実習を行い、救急隊員からの体験談を聞き、迅速な応急手当がいかに大切かを学びました。



AED講習会

朝の10時から17時まで丸一日のアクティビティとなりましたが、献血啓発活動とAED講習会という「命」に関する活動を出来た事は、非常に有意義な経験となりました。



献血ルーム四条



献血ルーム京都駅前



献血ルーム伏見



集合写真

Lions Times

ザ・ライオンタイムズ(335-C地区機関紙)

発行日◆2010年3月20日

発行者◆ガバナー 佐藤 義彦

発行◆ライオンズクラブ国際協会335-C地区PR・情報委員会

編集者◆PR・情報委員長 佐竹 不二郎(京都醍醐LC)

事務局◆〒600-8237 京都市下京区堀川通塩小路

リーガロイヤルホテル京都3F 364号室

TEL.(075)344-0258

FAX.(075)344-0277

◆インターネットホームページ <http://www.335c.com/> ◆Eメールアドレス lions@skyblue.ocn.ne.jp

編集後記

この度、外部向けPRコンテストが初めて開催されました。予想をはるかに越えた25クラブ、37のアクティビティの応募があり、嬉しい悲鳴です。

各アクティビティも大変充実していて、PRの方法もTV、DVD、新聞等多岐にわたってありました。

ご協力頂きましたクラブ様には心より御礼申し上げます。

ライオンタイムズでは、各クラブ様のアクティビティと情報、そして各ライオンズ様の広告をお待ち申し上げております。

皆様のご協力をお願い申し上げます。

PR・情報副委員長 廣川和子(京都チェリーLC)

副委員長 廣川 和子(京都チェリーLC) 廣瀬 健一(園部LC)
長尾富士夫(彦根LC) 若原 邦弘(奈良LC)

担当運営委員 藤澤 欣也(京都LC)